

平成30年10月5日

保護者 様

長洲町立腹赤小学校
校長 福田 賢一

平成30年度学校評価アンケート（7月）集計結果と改善策について

初秋の候 保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のことと拝察いたします。

さて、7月に実施致しました学校評価アンケートでは、たくさんの皆様にご回答いただきありがとうございました。

そのアンケート結果と改善策についてお知らせいたします。

この結果を生かして保護者の皆様、地域の皆様との連携を深めながら、本校の教育活動に取り組んでいきたいと思っております。今後とも本校の教育活動へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

1 学校評価アンケート（保護者用）集計結果

（4段階評価でご記入いただいた数値の平均値を表しています。数値が高いほど「そう思う」数値が低いほど「そう思わない」ということになります。また、評価項目が変わっているものについては、本年7月分のみを掲載しております。）



2 結果についての考察と改善策について

結果をもとに、職員で分析を行い、改善策を話し合いました。1月に実施予定の2回目のアンケートでは評価が向上するように共通理解・共通実践を進めて参りたいと思います。

今回は、12項目中、特に評価が低かった5項目について、考察と改善策をお知らせいたします。

質問項目2 学校は、いじめや差別のない集団づくりをおこなっていますか。	
考察 (○) 改善策 (☆)	○学年に応じて、計画的に人権教育を行っているが、その実践を家庭に広げる取り組みが十分でなかった。また、一人一人の子どもの理解を一層進めていく必要がある。 ☆子どもと向き合う時間をできるだけつくる。また、教育相談を定期的に行うなど、一人一人の思いや願いに応えるような時間や場、教師の姿勢を整えていく。
質問項目3 学校は、わかる授業を行っていると思いますか。	
考察 (○) 改善策 (☆)	○自分の考えをまとめ、伝え合う学習がまだ足りない。そのための時間と場の工夫が必要である。 ☆考える技術を付けていくためのトレーニングを、学習の中に位置付けるようにする。また、考えを書き、伝え合うための時間を授業に位置付けていく。また、児童の成長に応じた学習スキルを作成し、学習の仕方を身につけさせていく。
質問項目5 学校は、子どもの健康や体力向上に向けた取り組みをしていると思いますか。	
考察 (○) 改善策 (☆)	○スポーツテストの結果から投力に課題があった。また、生涯学習の観点からも運動の機会を一層充実する必要がある。 ☆投力の向上のために、トレーニングコーナーを設けたり、体育の授業で投げる動きを高めたりするような質の向上を努めていく。また、持久走大会に向けての朝ランニングなど運動の機会の充実を図る。
質問項目6 学校は、読書の喜びをすべての子どもに実感させるような取り組みをしていると思いますか。	
考察 (○) 改善策 (☆)	○図書館利用はさかんに行われているが、実際には利用している児童としていない児童に分かれ、その差は広がっている。 ☆読書の楽しさを伝えるさまざまな取り組みを進めているが、本にふれる機会を増やす取り組み（空きスペースを利用した読書コーナー等）を進めていく。
質問項目12 学校は、保護者や地域に対して、人権教育の活動などを分かりやすく伝えていると思いますか。	
考察 (○) 改善策 (☆)	○学校に人権教育の取り組みについて十分に家庭に伝わっていなかった。積極的に情報発信し、家庭との共通理解・共通実践を目指していく。 ☆「人権教育だより」などを発行し、学校の取り組みを保護者の皆さんに伝え、理解していただけるよう取り組んでいく。

学校では、「学ぶ喜び、つながる喜び、働く喜びを実感できるチーム腹赤の仲間づくり」を教育目標として掲げ、子どもたちのために日々実践に取り組んでいるところです。今後も一層精進して取り組んでいきます。そして、学校と家庭、地域が連携した取り組みが必須だと考えます。

今後とも、益々のご理解とご協力をいただきますよう、よろしく願いいたします。